

財政総務委員会の論点及び対応

1 12月の委員会の論点

(1) 地域別計画の必要性について

- ア 地域の方が関心を持っているのは地域別計画であり必要である
- イ 地域の方がイメージしやすい地域別計画で地域のまちの姿を共有することが必要である
- ウ 行政として地域割りの何らかの基準を示すことが必要である

(2) 第3次総計の検証と抜本的な見直し

- ア 検証の結果はどうであったのか
- イ 抜本的な見直しをしなければいけない理由は何か

(3) その他の主な指摘

- ア 学校教育分野に「子ども読書活動推進計画」を追加すべき
- イ 関連する条例も記載すべき
- ウ 人権分野に子どもの権利条約の趣旨を明確に追加すべし

2 3月議会の対応

12月議会の財政総務委員会での指摘を受け、基本構想・基本計画の提案内容を修正するのではなく、巻末資料や概要版で地域においても身近に感じられる内容に工夫するなどの対応を行った。

3 3月の委員会の論点

(1) 抜本的に見直す必要があるという説明が十分ではない

(2) 関連する分野別計画等の欄に盛り込む必要性についての指摘

- ア 学校教育分野に、吹田市子どもの読書活動推進計画
- イ 雇用・就労分野に、吹田市次世代育成支援行動計画（後期計画）
- ウ 雇用・就労分野に、第3次すいた男女共同参画プラン
- エ 雇用・就労分野に、吹田市第3期吹田市障がい者計画
- オ 交通分野に、バリアフリー基本構想
- カ 防災、防犯分野に、安心安全の都市（まち）づくり推進計画
- キ 人材育成分野に、吹田市職員体制計画（案）
- ク 開かれた市政分野に、吹田市第3期情報化推進計画

(3) 財政総務委員会の意見要望に関する対応が十分ではない

4 5月議会の対応

策定委員会など庁内での検討や総合計画審議会での審議内容等も照らし合わせ総合計画基本構想および基本計画の修正案を示す

- (1) 地域別の課題については、個別分野別計画で地域の視点を踏まえることを基本構想に盛り込む
- (2) 関連する分野別計画を盛り込むべきという指摘についての対応を行う
- (3) 子どもの権利条約の趣旨を盛り込む